

方向性Ⅰ 自分らしいスタイルが実現できるまち

シナリオ	指標	R6調査値	前年との比較	R6全県値	前年との比較
1 地域と趣味と仕事が重なる暮らし	① 職場や学校、家庭以外に、安心感や充実感を得られる場がある（キーワード：サークル、スポーツクラブ、コミュニティカフェなど）	38.1%	△2.1%	38.4%	△0.2%
	② しごとと自分の生活の両立ができている	55.6%	1.1%	55.2%	△0.0%
	③ ICT（情報通信技術）などにより、どこにいても便利に暮らせる社会になってきていると思う（キーワード：ビデオ通話、テレワーク、オンラインショッピング、オンライン診察など）	45.9%	3.1%	45.5%	△0.3%
	④ 多様な働き方を選択しやすい社会だと思う（キーワード：テレワーク、在宅勤務、フレックスタイム、副業など）	20.2%	△5.1%	22.7%	△1.8%
	① 仕事と生活の調和推進認定企業数（累計）	36社・団体	6社・団体	510社・団体	73社・団体
2 いつからでも誰でもスタートアップ	⑤ 目的を持って学んでいるものがある	38.7%	6.9%	38.9%	5.1%
	⑥ 若者が希望を持てる社会だと思う	6.2%	△6.7%	9.8%	△2.2%
	⑦ 自分にあった職業への就職や転職がしやすい社会だと思う	10.5%	△1.9%	14.0%	3.3%
	⑧ 新たな知識や技能を身につけたり、専門性をみかくために、だれもが学びたいときに学び直すことのできる社会になっていると思う	10.4%	△3.1%	15.8%	0.9%
	⑨ 商売、事業を新たに始めやすい社会だと思う	9.8%	△1.7%	11.7%	1.6%
	② 起業・創業の拡大によるしごと創出数	9件	△5件	152件	△18件
3 多様な人々が住みやすいまち	⑩ 住んでいる地域では、安心して楽しく子育てできると思う	54.4%	△3.3%	54.4%	2.0%
	⑪ 年齢、性別、障害の有無などに関わりなく、暮らしやすい環境が整っていると思う	32.8%	△4.7%	36.0%	△0.1%
	⑫ 住んでいる地域には、生活の不便さを補うさまざまなサービスが増えていると思う（キーワード：買物代行、移動販売、配食サービス、送迎サービスなど）	36.6%	7.1%	36.7%	1.3%
	⑬ 住んでいる地域の公共交通は便利であると思う	64.4%	5.9%	53.9%	△2.2%
	⑭ 住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせると思う	72.7%	0.0%	68.0%	3.5%
	⑮ 子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思う	13.4%	△0.2%	14.7%	0.6%
	⑯ ハラスメントの予防・解決に向けた取組が社会全体として進んでいると思う（キーワード：セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメントなど）	21.2%	△3.2%	17.9%	△0.5%
	⑰ 孤立しがちな人を生まないように気かけあう社会であると感じる	9.3%	△0.1%	10.4%	1.3%
	③ 延長保育実施箇所数	126箇所	8箇所	1,322箇所	△4箇所
	④ 放課後児童クラブ数	136クラブ	3クラブ	1,109クラブ	17クラブ
	⑤ 子育て応援協定締結企業数	91社・団体	3社・団体	1,543社・団体	48社・団体
	⑥ 就労系障害福祉サービス利用者数	2,442人	319人	22,179人	2,121人
	4 多文化共生で人々がいきいきと暮らせるまち	⑱ 外国の文化や人々と接してみたいと思う	38.1%	△8.0%	37.5%
⑲ 住んでいる地域は、外国人にも暮らしやすい環境が整っていると思う		22.3%	2.4%	21.6%	△1.1%
⑦ 外国人県民数		10,373人	610人	131,756人	8,631人

注1) 「指標」欄：○番号は主観指標、●番号は客観指標

注2) 「R6調査値」欄：R6全県値より大きいものは「青字」、小さいものは「赤字」、差異が1ポイント未満のものは「黒字」で表示